5病棟のNew face 5病棟のニューフェイスの紹介

5病棟に配属となり、環境整備の大切さに気付くことができました。患者さんにとって毎日の生活が少しでも心地よいものとなるよう、環境に気を配りながら働いています。（谷口）

5病棟に配属となり、私も患者さんと一緒に季節の行事を楽しませていただいています。ハロウィンやクリスマスでは、ニューフェイスも着ぐるみを着て参加しました。患者さんが元気な状態で思いきり行事を楽しめるようにと、日々看護をがんばっています。（山野）

先輩のサポートを受けて、患者さんとのコミュニケーションのサインをくみ取れるようになってきました。これからも先輩に支えてもらいながらよい看護を提供できるようにがんばります。（中西）

5病棟の生活のひとコマ 96

早いもので、2025年が始まってから1カ月が経ちました。今年の冬は記録的な積雪量となっている地域もあり、一段と冷え込みが強くなっているそうです。空気が乾燥し感染症も流行りやすい時期ですので、しっかりと感染対策をして元気に冬を乗り切っていきましょう。

さて昨年12月23日、5病棟では毎年恒例となっているクリスマス会を開催しました。サンタさんからのプレゼントやスタッフによるハンドベルの演奏などを行い、目を輝かせて楽しそうな笑顔をみせる患者さんの姿がとても印象的でした。また今回はコーラスてらやま様にボランティアでご参加いただき、患者さんの目の前で素敵な合唱を披露していただきました。綺麗な歌声のハーモニーと素敵なピアノの演奏に、皆さんうっとりした表情を浮かべてステージに夢中の様子でした。5病棟は患者さんの年齢の幅が広いということもあり、小さなお子さんから大人の方まで全世代の方が楽しめるようにさまざまな曲を披露していただき、皆さん大満足の様子でした。大盛り上がりでクリスマス会は無事終了し、2024年最後の行事として最高な形で締めくくることができました。

（児童指導員　森　日奈子）

2病棟の子どもたちの生活のひとコマ

新しい年が始まり、気持ちも新たにスタートを切る季節となりました。まだまだ寒い日が続いていますが、体調管理に気をつけながら冬を乗り越えていきましょう。

さて少し前のことですが、2病棟では令和6年を締めくくる行事として「クリスマス会」を実施しました。当日まで飾りの制作をしたり、ツリーの飾りつけ会をしたりと、クリスマスに向けてみんなで準備を進めてきました。当日は、サンタやトナカイも登場し、みんなでハンドベル合奏をしたり、クリスマス特別制作をしたりと、夢中になって楽しむ姿がみられました。はじめてのハンドベル合奏はみんな息ぴったりで、とても素敵な演奏を披露してくれました。退院が近い患者さんも多くて、入院生活最後のよい思い出になったのではないかと思います。

クリスマス会が終わってからは新年に向けての準備ということで、冬休みの余暇時間に門松の制作などをしました。クリスマス、お正月を終えあっという間に3学期のはじまりです。新しい年がみなさんにとって素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

（児童指導員　平田　真理子）